

THE COMPOST COLLECTIVE



ミミズの養殖

はじめに

ミミズの養殖には生ゴミ、ガーデニングのゴミ、紙くず、ダンボールなどさまざまな廃棄物を食べるシマミミズなどの堆肥用ミミズを使用します。固形物(糞物)と液体(液肥)の両方が庭の優れた肥料になります。ミミズの養殖の管理は難しいものではありません。重要な点は以下のとおりです。

- ・ ミミズに与える餌の量は、ミミズの数に合わせて調整してください。
- ・ ミミズが好まないものを与えないでください。
- ・ ミミズにグリーンとブラウンの両方を正しい比率で与えてください。

ミミズに与える餌

グリーン - 70%

多量の窒素を含んだ有機廃棄物。柔らかく、新鮮で湿ったもの。以下を追加します。

- ・ 新鮮な果物と野菜のくずと皮
- ・ コーヒーの粉末とティーバッグ
- ・ 卵の殻
- ・ うさぎやモルモットなどの糞尿

ブラウン - 30%

主に炭素を含む有機廃棄物。乾燥した、茶色で、もろいもの。以下を追加します。

- ・ 細断された茶色の紙
- ・ 卵の箱やトイレトーパーの芯などの破れていたり、濡れているボール紙
- ・ 落ち葉



EcoMatters



Kaipātiki Project
share in nature's revival

Auckland Council

Te Kaunihera o Tāmaki Makaurau



ミミズの養殖

はじめに

日光が当たらない場所を選んでください。ココナッツ繊維、細かく刻んだボール紙、堆肥など、湿った水はけのよい敷料を層状にしてミミズの養殖の準備を整え、ミミズを追加します。

餌やり

ミミズは毎日自分の体重の分だけ食べるので、餌を与えすぎないように注意してください。1~2日ごとに少量から始め、カビが生えているものはすべて取り除いてください。最初の6か月間は、ゆっくりと餌の量を増やしてください。ミミズの個体数は比例して増加し、与えられたすべての餌をすぐに消費するようになります。

メンテナンス

ミミズには空気と湿気の両方が必要なため、ミミズの養殖の容器は湿っているが、排水が整っていることを確認してください。容器に蛇口がついている場合は、下に容器を置いたままにして、ミミズ液肥を集めます。ミミズ養殖の容器にシャベルを入れて、破れた卵の箱などのブラウンを組み込むと、pHのバランスが取れ、ミミズ養殖場の通気性が維持されます。



餌として与えてはいけな

ミミズに与えてはいけな餌があります。それは以下のものです。

- ・ 唐辛子、玉ねぎ、にんにくなどの辛い食べ物
- ・ 肉および乳製品
- ・ 柑橘類または酸性食品
- ・ パンやパスタなどの調理・加工食品
- ・ スープなどの油や液体
- ・ 犬と猫の糞



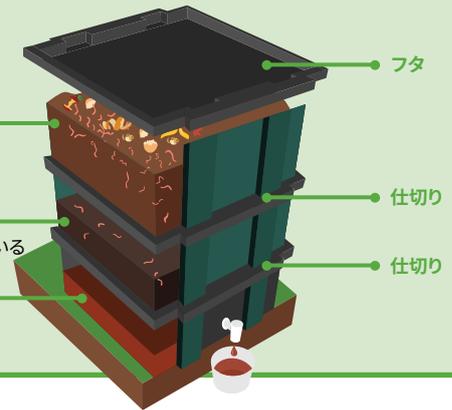
収穫期

ミミズの飼物

ミミズの養殖容器の下層から土のようなにおいがし、黒く細かい堆肥のようになったら、飼物の収穫準備期です。この時点では、数匹のミミズしか見つけることができません。飼物を庭に広げてまくか、飼物の1部に10倍の水に加え、よくかき混ぜて、液体化した飼物を植物の根元にまきます。

ミミズ液肥

液体は必ず別の容器に排出します。庭で使用する場合は、薄めの紅茶の色に薄めた液がベストです。栄養価の高い肥料として、植物の根の周りに定期的に使用できます。



ミミズの養殖には2つのタイプがあります

積み上げ

このタイプでは異なる層に分けます。液体を集めるサンブと、定期的に回転する2つの積み重ねられたフィーダートレイがあります。上部の層の3分の2がいっぱいになったら、中間層を収穫します。

連続フロー

このタイプでは、ミミズを収容する大きな穴がある1つの容器を使用します。表面部分では餌を与え、下部の開口部から収穫するだけです。

